

No.	区分	氏名	学部・研究科	内容
1	個人	荒木 美結	スポーツ科学部	校友会奨学生で2016年度総代・副総代となった。
2	個人	岡田 奈那美	人間科学部	校友会奨学生で2016年度総代・副総代となった。
3	個人	関 涼	法学部	校友会奨学生で2016年度総代・副総代となった。
4	個人	三上 健太郎	商学研究科	校友会奨学生で2016年度総代・副総代となった。
5	個人	岩淵 幸洋	教育学部	リオデジャネイロパラリンピックで卓球競技男子シングルスに出場した。
6	個人	内山 裕美	教育学部	第32回全国硬筆コンクールで特別名誉大賞(全国学年1位)、第32回全国学生書き初め展覧会<硬筆の部>で文部科学大臣賞(全国1位)を受賞した。
7	個人	瀬戸 大也	スポーツ科学部	リオデジャネイロオリンピックの水泳競技男子400m個人メドレーで銅メダルを獲得した。
8	個人	多胡島 伸佳	スポーツ科学部	「明治杯」20周年記念 平成28年度 全日本レスリング選手権大会のフリースタイル70kg級で優勝を果たした。
9	個人	田母神 綾	政治経済学部	福島県郡山市出身。自らも被災者として平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)公認のプロジェクト活動を通じて福島原発事故で避難生活を強いられた高校生への学習支援活動を4年間行った。被災した自分やボランティア活動の経験を大学生や一般市民に向けて語る取り組みや福島復興への啓発を狙いとした記録映画やPR映像の制作も積極的に行い、民間のボランティア映像コンテストでは審査員賞を獲得した。
10	個人	林 恵里奈	スポーツ科学部	第60回全日本学生テニス選手権大会で女子シングルス優勝、女子ダブルス優勝を果たした。
11	団体	漕艇部 女子部	—	第43回全日本大学選手権大会で総合優勝8連覇を達成した。
12	団体	軟式庭球部	—	第70回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会で男女アベック優勝を果たした。
13	団体	少林寺拳法部 男子部	—	第50回少林寺拳法全日本学生大会の団体の部で優勝を果たした。
14	団体	囲碁会	—	第60回全日本大学囲碁選手権で優勝し、通算優勝回数で並んでいた東大を超え、通算14回目の優勝を果たした。
15	団体	学生環境NPO環境ロドリゲス	—	校友会最大の祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。
16	団体	早稲田祭運営スタッフ	—	校友会最大の祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。
17	特別賞 個人	多和田 葉子	第一文学部 1982年卒	1993年に『犬婿入り』で第108回芥川賞を受賞し、その後も数々の文学賞を受賞。日独二カ国語で作品を発表しており、2016年にドイツの文学賞であるクライスト賞を日本人として初受賞した。
18	特別賞 個人	恩田 陸	教育学部 1987年卒	1992年に『六番目の小夜子』でデビュー。その後、数々の文学賞を受賞し、2017年1月に『蜜蜂と遠雷』で第156回直木三十五賞を受賞した。
19	特別賞 個人	河合 純一	教育学部 1998年卒 教育学研究科修士課程 2005年修了	パラリンピックに水泳競技で6大会連続出場し、5個の金メダルを含む21個のメダルを獲得。2016年9月に日本人初の「パラリンピック殿堂入り」を果たした。
20	特別賞 個人	多川 知希	理工学部 2008年卒 先進理工学研究科修士課程 2010年修了	2016年8月リオデジャネイロパラリンピックの陸上競技男子4×100mリレー(クラスT42-47)で銅メダルを獲得した。
21	特別賞 個人	芦田 創	政治経済学部 2016年卒	2016年8月リオデジャネイロパラリンピックの陸上競技男子4×100mリレー(クラスT42-47)で銅メダルを獲得した。
22	特別賞 個人	野村 萬斎	推薦校友	狂言師として数々の舞台上で活躍し、2010年から始まった「早稲田狂言のタベ」では野村万作氏らとともに出演し、狂言の素晴らしさを本学に伝えていただいている。また、2016年7月公開の映画『シン・ゴジラ』では、狂言や能の表現を取り入れてシン・ゴジラの動きを演じ、話題となった。

(以上)